



通信

HP 学校だより
R4. 3. 24
NO. 46
文責 伊藤美佳

涙雨の卒業式

3月18日（金）は、第113回豊坂小学校卒業証書授与式が行われました。

前日の通信で

「ころ」は誰にも見えないけれど、「ころづかい」は見えます。

「思い」は見えないけれど、「思いやり」はだれにでも見えます。

みんなで「ころ」も「思い」も見せ合える日にしたいですね。

と伝えたとおりの式となりました。

5年生は式場で、1年生から4年生は退場した6年生を教室まで拍手で見送りました。体育館近くに並んでいた4年生の子が、

「卒業式の日、雨の日が多い気がする。」

とつぶやいていました。

「お別れするのがさみしいなという気持ちが涙雨になるんだろうね。」

とてもすてきな心温まる卒業式でした。



令和3年度修了式

3月24日（木）は、令和3年度修了式でした。豊坂っ子たちは、この1年、多くの学び、経験を通して大きく成長しました。一人一人の成長を認め、次へのステップへ向かうための日となるよう、教職員一同心がけました。ぜひ、ご家庭でもお子様とともにそんな日にさせていただきたいです。

（修了式の話より一部抜粋）さて、先生が思うそれぞれの学年ががんばったことは

1年生。焼き芋パーティー、6年生を送る会など、自分たちで6年生を喜ばせようと考えて活動することができました。

2年生。1年生を招待していっしょに遊んだ「おもちゃ王国」。6年生に喜んでもらった6年生を送る会の出し物。相手のことを考えて、話し合っ、活動することができました。

3年生。ナスの会で2年生にナスのよさを知ってもらおうと工夫しました。ナス感謝の会、6年生を送る会では相手のことを考えて、話し合っ、活動することができました。

どの学年も、相手のことを考えて活動することで、たくさんの「ありがとう」があふれ、下の学年の子たちが上の学年の子たちを「すごいな」と「あこがれる」場面がいくつも見られました。「あこがれ」いっぱい1年でしたね。

4年生は、環境問題に取り組み、たくさん考えて自分の思いを発信する力がつきましたね。地域の方巻き込んで、多くの活動に取り組みました。

5年生は、漫才で豊坂小を笑顔いっぱいしてくれました。6年生を送る会や卒業式の準備・片付けなどを見ていると、最高学年になるんだという意識を感じました。

どちらの学年も、自分たちで考え、他の人のことを思って活動することができました。

そんな皆さんの姿が、他の学年の「あこがれ」となり、より強い「人と人のつながり」をつくってくれます。「人と人のつながり」をつくるのは・・・？「あいさつ」と感謝の気持ちの「ありがとう」です。ぜひ、皆さんから進んで他の人に声をかけてください。きっと人の和が広がり、楽しくなるはず。もちろん、声をかけるときは、笑顔でね。 新年度を楽しみに待っています。

